

## 市民参加の方法 実施結果票

市民参加の概要	平成28年度省エネルギー・地球温暖化に関する意識調査（事業者向け）		
実施年月日	平成28年12月22日（木）から 平成29年2月28日（火）	実施回数	1回
対象者	無作為に抽出した茅ヶ崎市内の 1000事業者	参加者実数	271事業者
I 述べられた意見、又は提出された提案等の概要			
<p>・地球温暖化対策を進める上で特に効果が見込め、優先的に取り組みが必要と思われるものは何だとお考えですか</p> <p>省エネ行動の普及促進 140件（53.4%）          省エネ機器の普及 142件（54.2%）          住宅や事務所の断熱化などによる省エネ性能の向上 81件（30.9%）          太陽光発電などの新エネルギー設備の普及 113件（43.1%）          ハイブリット車や電気自動車などの普及 109件（41.6%）          公共交通網の充実など交通対策の推進 52件（19.8%）          アイドリングストップなどのエコドライブの普及 79件（30.2%）          廃棄物の減量化・資源化の推進 129件（49.2%）          樹木の保全による二酸化炭素等の吸収源の整備 133件（50.8%）          温暖化防止の啓発 50件（19.1%）          その他 2件（0.8%）</p> <p>・省エネルギーのために市に実施してほしいことは何ですか</p> <p>市民や事業者に省エネ方法などに関する分かりやすい情報を提供する 132件（50.2%）          市民や事業者が省エネ機器を導入する際の助成を行う 180件（68.4%）          省エネルギー推進のため市内全体での協力体制を整備する 67件（25.5%）          小中学校での省エネルギーについての教育を充実させる 125件（47.5%）          市役所などの公共施設において省エネルギーの率先行動を行い、その情報を提供する 112件（42.6%）          公共施設への最も省エネ性能の良い機器を導入する 81件（30.8%）          市で使う車を購入する時に低公害車、低燃費自動車にする 89件（33.8%）          特になし 7件（2.7%）          その他 2件（0.8%）          など全15問</p>			
II Iに対する市長等の考え方			
<p>茅ヶ崎市では、平成25年3月に「茅ヶ崎市地球温暖化対策実行計画」を策定し、市域の温室効果ガス排出量を「平成32(2020)年度において平成2(1990)年度と比較して20%削減」することを目標として設定し、市民、事業者の皆様と市が連携、協働して目標の達成に向けた取り組みを進めているところです。</p> <p>今回のアンケート調査結果を踏まえ、温室効果ガス削減目標の達成に向け、より効果的な施策を実行してまいります。</p>			
その他特記事項			